



in the School Life

スクールライフ

学校ホームページ <http://www.akechi-e.ed.jp/>

明智小学校

児童数 254人 学級数 12学級

恵那市明智町 122番地 2

☎ 0573-54-2015

思いやりと明るさいっぱいの「あけちっ子」

～あけちっ子の挑戦～

明智小学校の今年度のキーワードは「挑戦」です。今の自分より少しでも深く考えられるように、今の学級より少しでも温かい学級になるように、今の学校より少しでも過ごしやすい学校になるように、自らの課題を解決しようと挑戦し続けています。

1. 思いやりの心を育てる「あけちっ子」

明智小学校は、朝校門で出会ったときはもちろん、廊下ですれ違うときにも気持ちのよいあいさつのできる学校です。それは、長い間真剣に取り組みをしてきた成果です。

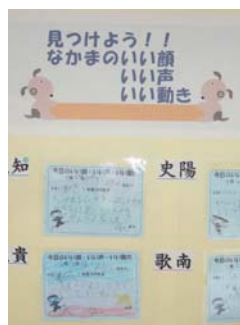


校内を案内

昨年のアンケートでは、「言葉遣いが悪いこと」を保護者も職員も子どもたち自身も課題としてあげています。

そこで、児童会が中心となって、悪い言葉遣いをやめることや友達を呼び捨てにしないことに取り組みました。

校内に手作りのポスターを掲示したり言葉遣いチェックをしたりしました。また、点検する活動



よいことみつけ掲示

だけではなく、ひどいことを言われて辛かった体験や、反対に優しくされてうれしかった体験なども全校放送を通して紹介しました。

こうした活動が「よいこと見つけの運動」へと発展し、友だちのよさや優しさを見つけた、広めたりする活動になりました。

2. 堂々と発言する「あけちっ子」

月に一度「全校集会」を行っています。全校合唱

や委員会からのお知らせなどの他、各学年での発表が位置付いています。6月は、「修学旅行で学んだこと」を6年生が発表してくれました。



修学旅行の発表

広い体育館で行いますが、司会をする集会委員も、発表をする児童も誰一人マイクを使わず、みんなに聞こえる声で話す

ことに挑戦しています。また、堂々と発言できる力を付けるために、集会の中で感じたこと・思ったことを交流することも大切にしています。毎時間の学習の中で、はっきりと自分の考えを話すことがこうした取り組みに生きています。

3. 学び合いを生み出す「あけちっ子」

「そうか、できた、楽しかった」という学習を、学級の仲間と生み出すことに挑戦しています。



考えを話す

自分の考えをもつこと、友達の意見と同じところ、違うところを聞き分けて発言につなげて広めたり、異なった意見

を話したりする学習の仕方を身に付けることに力を入れています。



友達から学ぶ

友達との話し合いを通して、より深い考えを生み出したり、よりよい方法を見つけたりする学習ができるようになってきました。

現状の課題を見極め、よりよく生きるために、あけちっ子の「挑戦」はまだまだ続きます。

次号は8月15日号
発行日は8月15日(金)です

広報えな No.87
2008年(平成20年)
8月1日発行

発行 恵那市役所 / 編集 企画課広報広聴係
岐阜県恵那市長島町正家一丁目1番地1 ☎26-2111 / ☎25-6150
<http://www.city.ena.lg.jp/> ✉info@city.ena.lg.jp

『広報えな』8月1日号、1部当たりの印刷経費は約10.0円(税込み)です。

『広報えな』は環境に優しい再生紙を使用しています。



この印刷物は石油系インキではなく、地球に優しい大豆油を使用したインキで印刷されています。